

日越外交關係樹立50周年記念事業
基調講演



日本流理学療法を紹介

- 日本の理学療法が選ばれる理由 -

公益社団法人 日本理学療法士協会
会長 齊藤 秀之
(専門理学療法士、医学博士)

* 公的・公式資料以外は演者の個人的資料・見解です。



公益社団法人

日本理学療法士協会

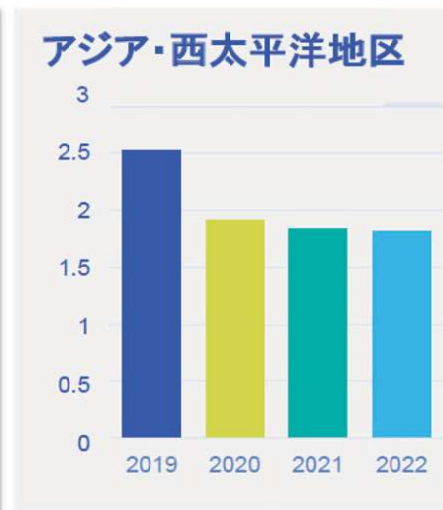
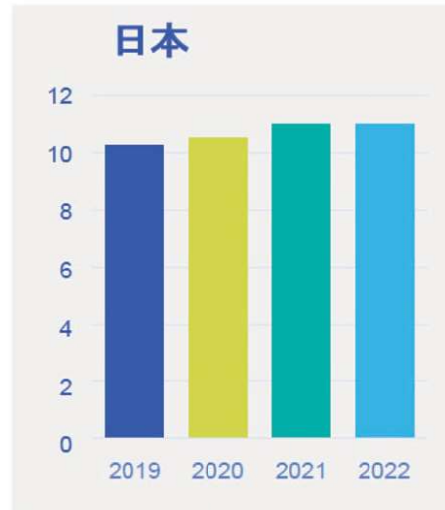
Japanese Physical Therapy Association

背景

アジアの平均と比べて
500万人当たりの養成課程数は約5倍

養成課程数

人口500万人当たりのエントリーレベル教育プログラム数



11.02

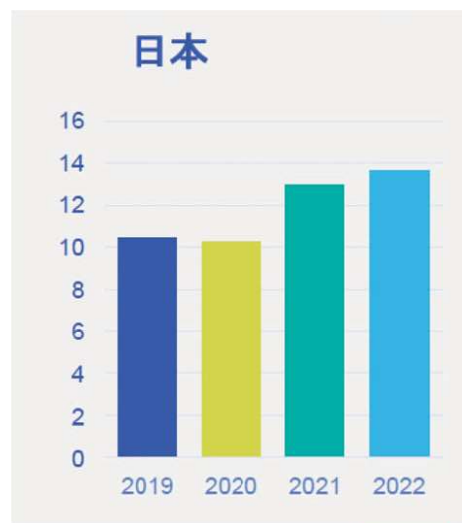
2022年日本では人口500万人
当たり11.02のエントリーレベル
教育プログラムがある

1.81

2022年世界理学療法連盟アジア・
西太平洋地区では人口500万人
当たり平均1.81のエントリーレベル
教育プログラムがある

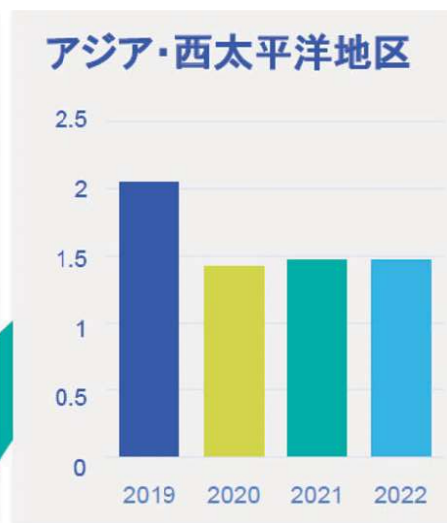
アジアの平均と比べて
1万人当たりの理学療法士数も約10倍

理学療法士数



13.64

2022年、日本には人口1万人
当たり13.64人の
実践中の理学療法士がいる



1.47

2022年、世界理学療法連盟アジア・
西太平洋地区には人口1万人当たり
平均して1.59人の
実践中の理学療法士がいる

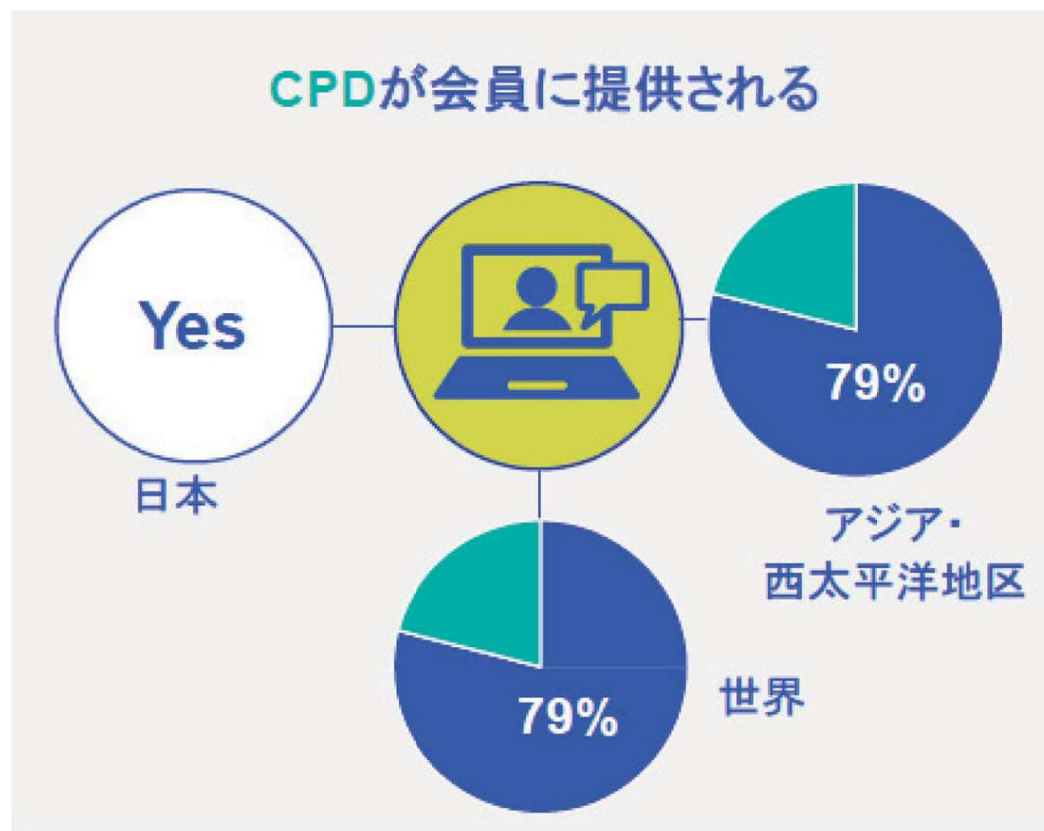
世界理学療法連盟の加盟組織のうち
アジア西太平洋地区では1/2以上
世界では約1/6が日本理学療法士協会の会員

	総会員数(人)	会員数(人)	組織率(%)
日本	171,471	109,551	64
アジア西太平洋地区	421,659	199,369	47
世界	1,917,615	660,791	34

WPT調べ2022

システマティックな卒後教育の実施

卒前卒後の教育が多く
全国で均質な理学療法を展開する仕組みが整っている



日本の理学療法が選ばれる理由



欧米と違い床のうえの生活文化（寝て、起きて、座り、立つ）がアジアで類似していること



国産の精緻な機器、支援機器、福祉用具などを活用した特有な理学療法技術の展開と発展



自立支援にむけた促し、障害や痛みを感じ、細やかな気配りができるマインド



全国で受講可能な、継続的専門職開発に向けた充実した生涯学習制度

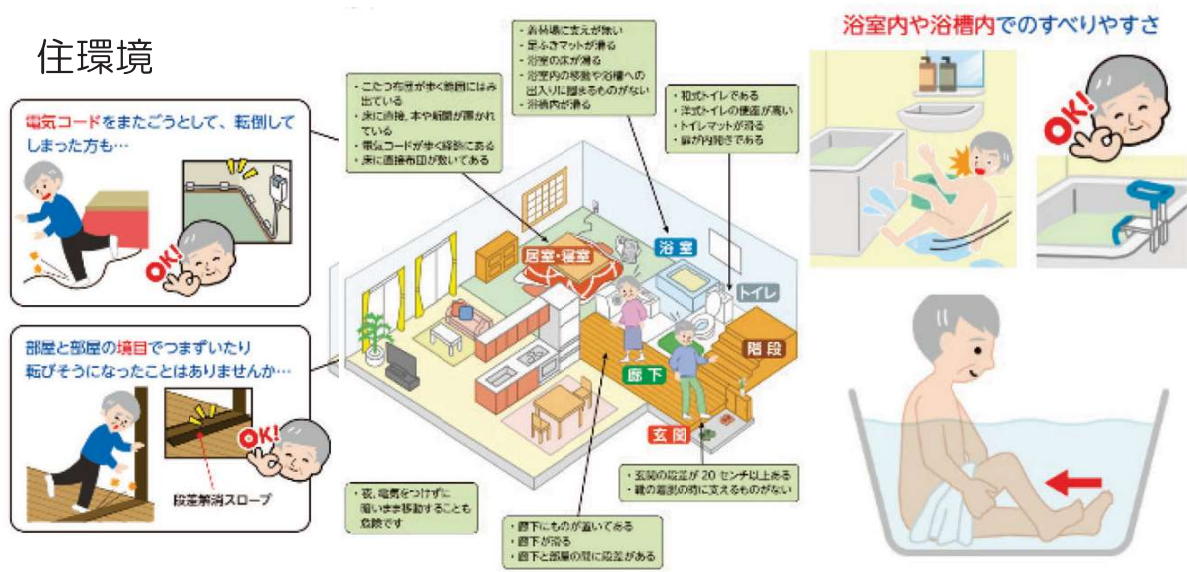
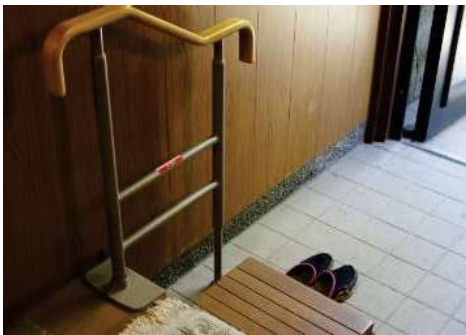


世界で類を見ない高齢化社会を経験する理学療法の多様な場所での応用的なサービス提供

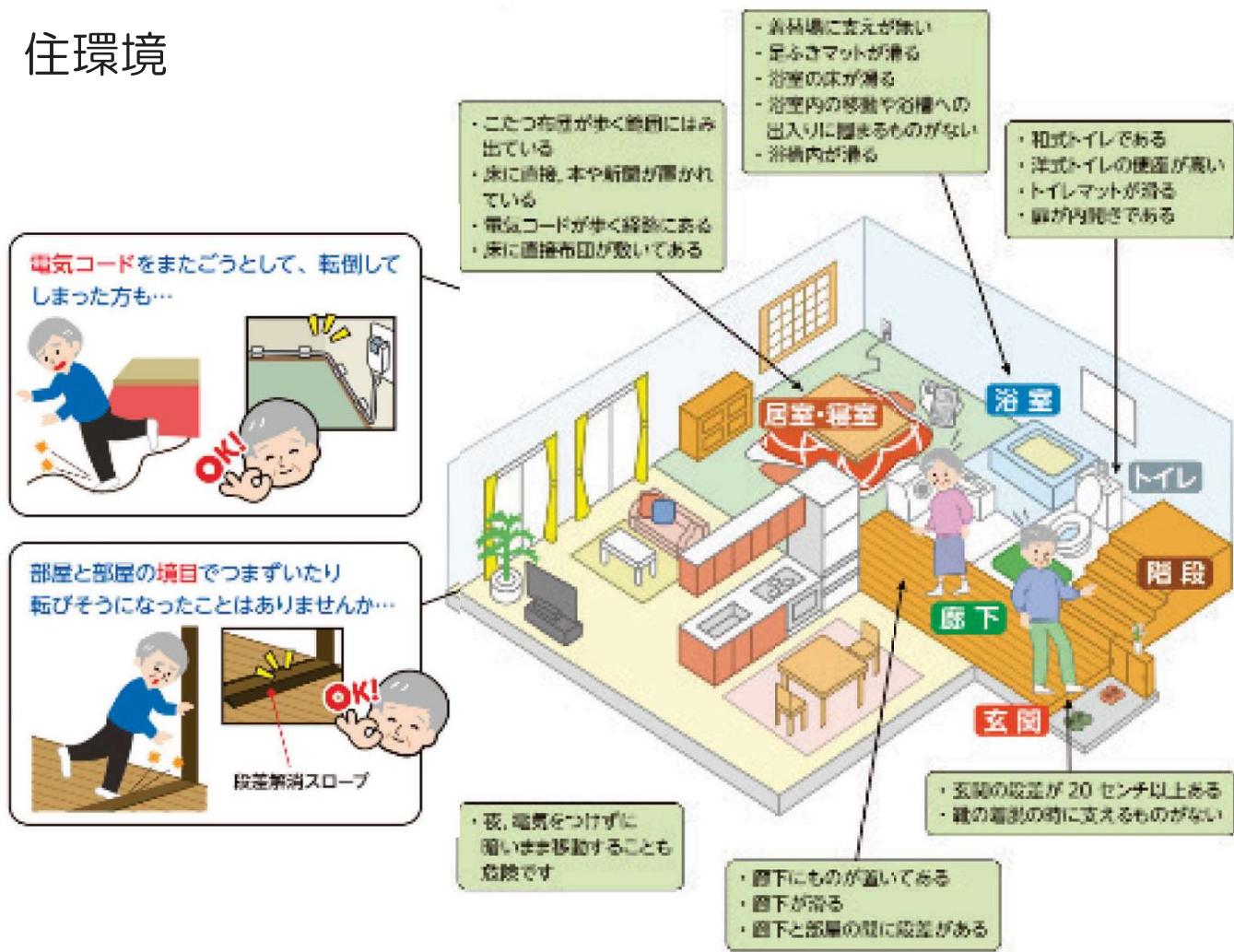
アジア文化

欧米と違い床のうえの生活文化（寝て、起きて、座り、立つ）がアジアで類似していること

- 理学療法士は、病気やけがで障害をかかえた方の在宅復帰や職業復帰等の社会復帰を目的に治療的介入やリハビリテーションをします。例えば半身の手足が麻痺し、何とか歩けるようになったとしても、生活するには様々な障壁が存在します。
- 日本の床の上の生活文化は欧米と違い、靴を脱ぐ、段差を上がる、畳に座る、立つなどの能力が求められます。そういった日本の現場での理学療法の実践や経験は、アジア地域で必要とされているものです。



住環境



浴室内や浴槽内でのすべりやすさ



精密・緻密

国産の精緻な機器、支援機器、福祉用具などを活用した特有な理学療法技術の展開と発展

- 理学療法機器・リハビリテーション周辺機器、ロボティクスやアプリケーションのみならず、箸を使うための用具、つかみやすいスプーンといったものまで、日本のものづくり文化が活躍しています。
- JICAが理学療法機器を提供したとある国では「他国のものは2年で壊れたが、日本のものは20年以上使っていても壊れない」とその信頼性を賞賛されました。いま日本の技術が求められています。



スマートゼンビトリケル



「寄り添う・安心型」福祉×IT×運動療法×認知行動療法のアプローチ

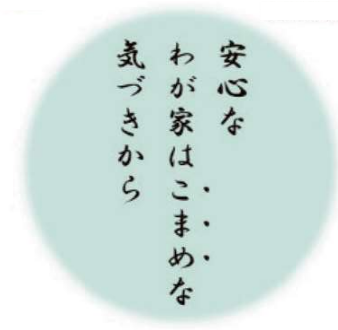


本会賛助会員：57社
うち医療機器メーカー33社

おもてなしの心

自立支援にむけた促し、障害や痛みを感じ、細やかな気配りができるマインド

- 日本人の特徴である誠実で勤勉な性格。ひとりひとりと向き合い、ティラーメイドの理学療法、リハビリテーションにより、環境設定や行動変容から自立生活につながる支援が評価されています。
- 医療保健専門職として、細やかな気配りでひとを支えることができるのが日本の理学療法士です。



専門性と組織力

継続的専門職開発に向けた充実した生涯学習制度

- 本会の会員においては、国家試験合格後に前期研修・後期研修を経て、より質の高い医療、理学療法、リハビリテーションを提供できるように研鑽していきます。専門家としてだけでなく、人として社会人として大切なことは何か、研修を通じて学び、臨床現場での実践に役立てています。
- このような継続的に学び、成長できるシステムを全国47都道府県で展開しているなど、アジアにおいて類を見ない取り組みは、他国の専門職のソフトインフラ開発において大きな注目を浴びています。

専門性と組織力

継続的専門職開発に向けた充実した生涯学習制度

新人理学療法士職員研修ガイドライン

公益社団法人日本理学療法士協会



専門性と組織力

継続的専門職開発に向けた充実した生涯学習制度

専門理学療法士の取得

- 申請要件
1. 指定研修カリキュラムの受講
 2. ブロック学会参加
 3. 都道府県学会参加
 4. 日本理学療法学会連合の会員団体が主催の学術大会での発表
 5. 点数基準に該当する査読付き原著論文1編

申請

口頭試問

合格



- 外部有識者を含めた2-3人の面接官による各受験者10-15分程度
- 面接官による口頭試問の目的は、申請された専門分野に関する資質を確認することであり、論文の審査をするものではない。

「日本理学療法士協会専門理学療法士認定証」を発行

新生涯学習制度の概要

普遍性の高い学びをしよう！

21世紀のキャリア論
に合致した制度設計と
なる！
スーパージェネラルと専門性
の細分化深化の同時並行

認定・専門理学療法士制度

- 取得要件を満たす
- ↓
- 試験合格

専門理学療法士
(13分野)

5年ごと
の更新制

認定理学療法士
(21分野)

5年ごと
の更新制

登録理学療法士制度

前期研修

最短履修期間
2年間

後期研修

最短履修期間
3年間

登録理学療法士
(前期・後期研修修了)

5年ごとの更新制

入会 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 (年)

最先端

世界で類を見ない高齢化社会を経験する理学療法が多様な場所での応用的なサービス提供

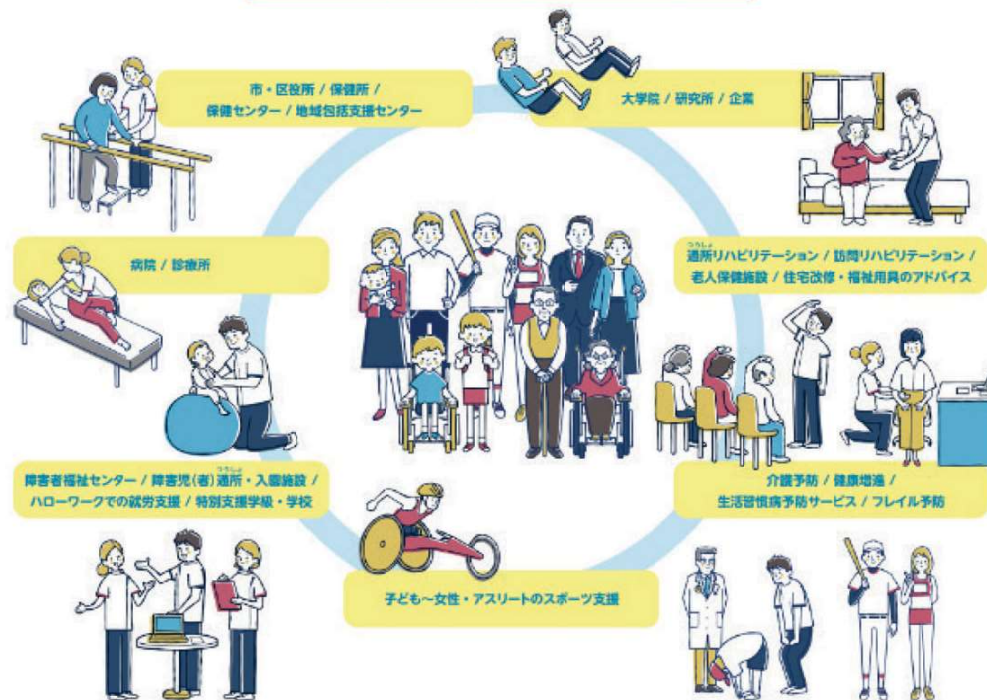
- 世界トップの高齢先進国の日本の理学療法士は、病院などの**医療施設**だけでなく、**在宅訪問**、**高齢者住宅**や**デイサービス**など**介護関連施設**、**地域での予防活動**、**企業の産業部門**における**健康増進**など、**多様な社会のニーズ**に**答えられるように活躍**しています。
- このような多様な領域での**応用的理学療法**の**在り方**が**世界の参考**になっています。

最先端

世界で類を見ない高齢化社会を経験する理学療法士の多様な場所での応用的なサービス提供

- 世界トップの高齢先進国の日本の理学療法士は、病院などの**医療施設**だけでなく、**在宅訪問**、高齢者住宅やデイサービスなど**介護関連施設**、地域での**予防活動**、企業の産業部門における**健康増進**など、**多様な社会のニーズ**に答えられるように活躍しています。
- このような多様な領域での応用的理学療法士の在り方が**世界の参考**になっています。

理学療法士が活躍している場所



地域の高齢者が
主体的に活動・参加

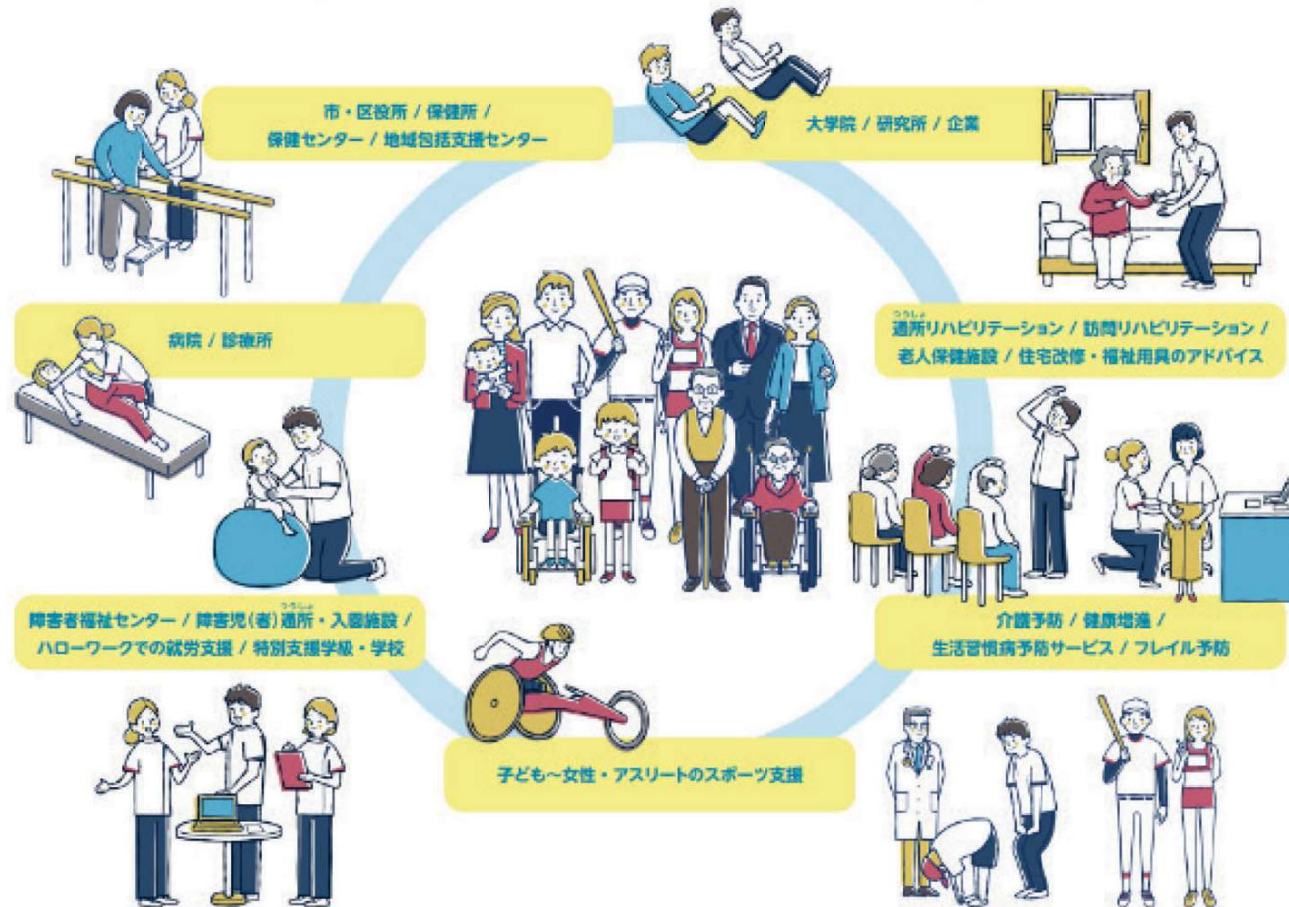


理学療法士による
シルバーリハビリ
体操指導士育成事業

最先端

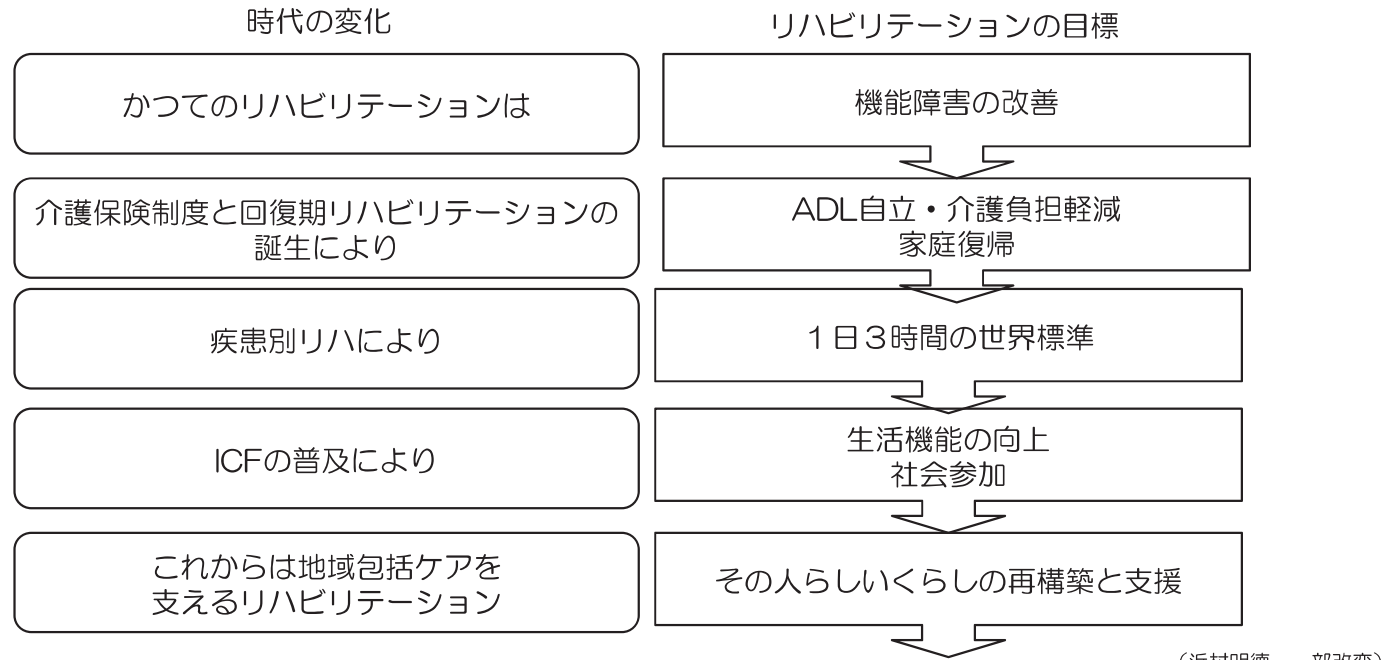
世界で類を見ない高齢化社会を経験する理学療法士の多様な場所での応用的なサービス提供

理学療法士が活躍している場所



日本の理学療法の変換期

リハビリテーションの目標の変遷



(浜村明徳、一部改変)

リハビリテーションに求められるものが大きくなってきた
必然的に理学療法に求められる量と質も大きくなり、
その形も日本流の考え方が強くなった

【回復期リハビリテーション病棟】

集中的なリハビリテーションが行われる場&チームによるリハビリテーション医療が行われる場
⇒目的が明確な入院リハビリテーション医療（ADL改善・在宅復帰・チームアプローチ）の場の創成

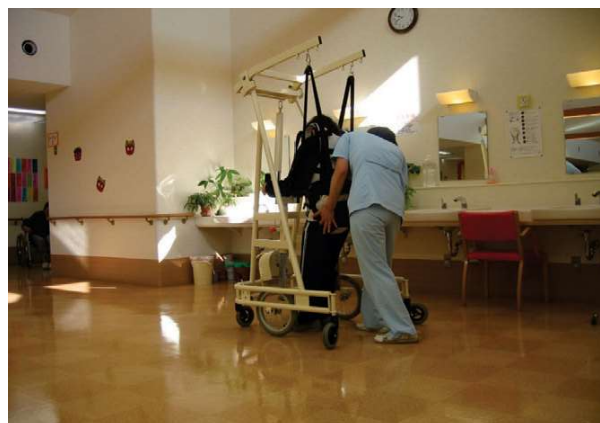
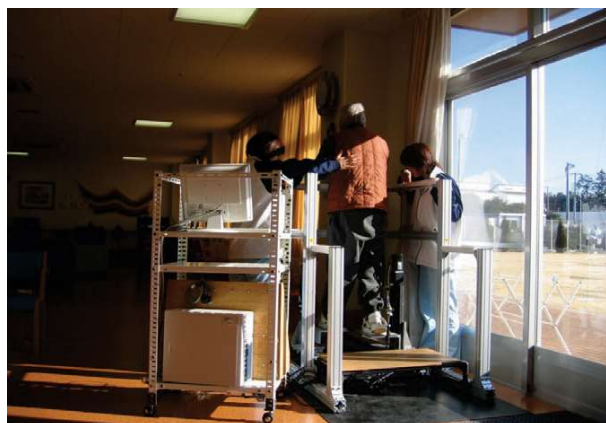
疾患別リハビリテーションでの理学療法



回復期リハビリテーションでの理学療法



介護保険 介護老人保健施設での理学療法



例えば、右片麻痺患者さんの上衣動作へのチームアプローチ

右上肢・手の拘縮があると動作の難易度があがる

→動作困難の原因だと仮定する

理学療法士

上肢・手の拘縮の改善を目指し、上衣動作を行いやすくする。

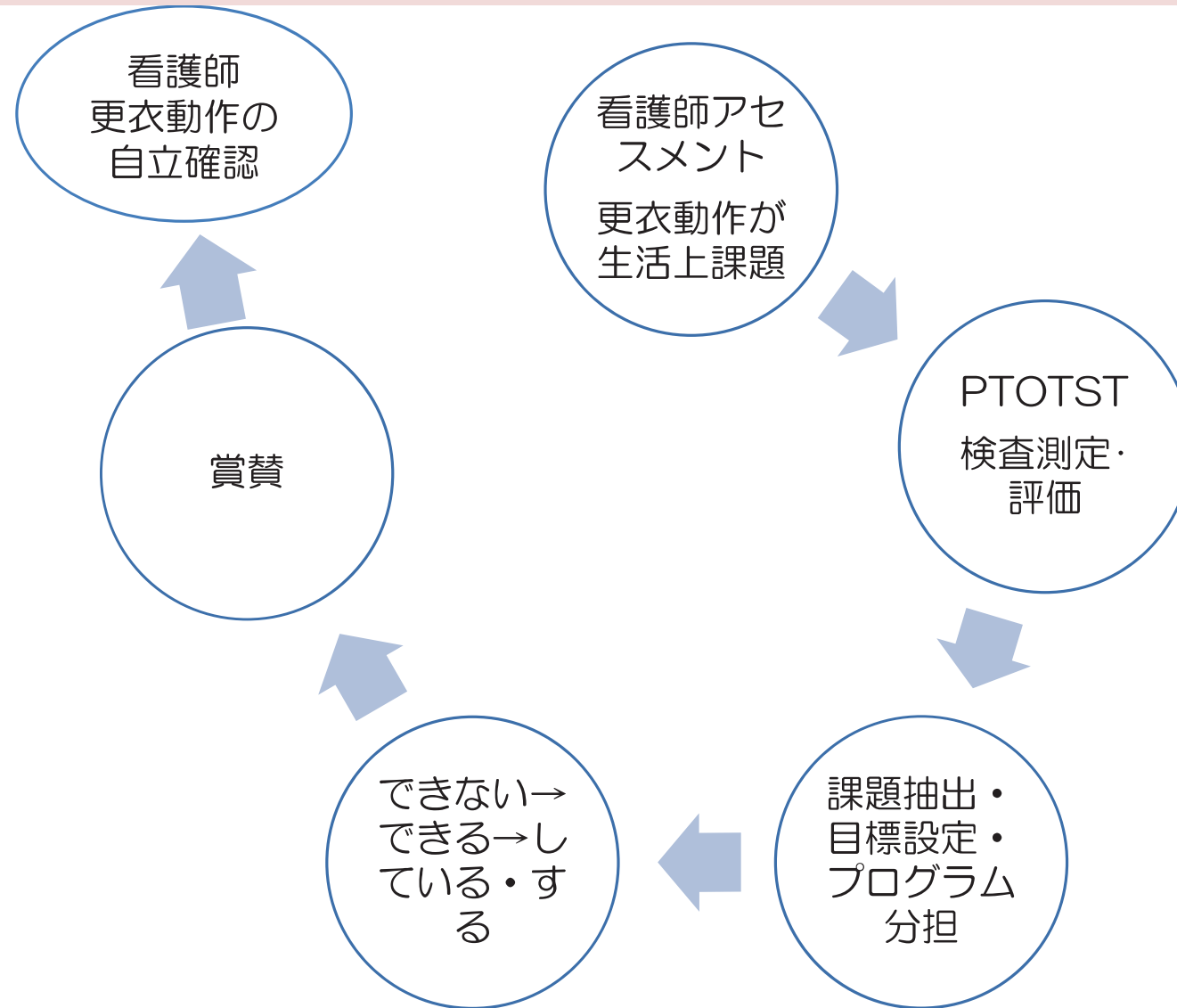
作業療法士

上肢・手の拘縮の改善目標を確認して、その程度に応じた上衣動作スキルの獲得と運動学習を行う。この際、機能が改善しない場合の代表動作も念頭におき、出来ない動作をできる動作にする。

看護師

獲得した上衣動作を日常でしている、するように支援計画を立てて、家族ケアにも役立て、家庭復帰、社会復帰の意欲を高める

病棟での更衣動作が自立のループ(私見)



地域共生社会実現に向けた
協会の取り組み

地域共生社会実現に向けたJPTAのビジョン



理学療法士は、**安心・安全な移動・歩く力**を支援する専門家です。社会生活の基盤になるだけでなく、心身の健康効果が期待できる**安心・安全な移動・歩く力**を主に支援することで、3つの社会の実現を目指し、2030年の国民の生きがいを支えます。

共助における理学療法

急性期



在宅

自然災害＋COVID-19で誘引された社会課題

令和6年度トリプル改定

自助・互助における理学療法

公益活動
≡健康づくり・予防など

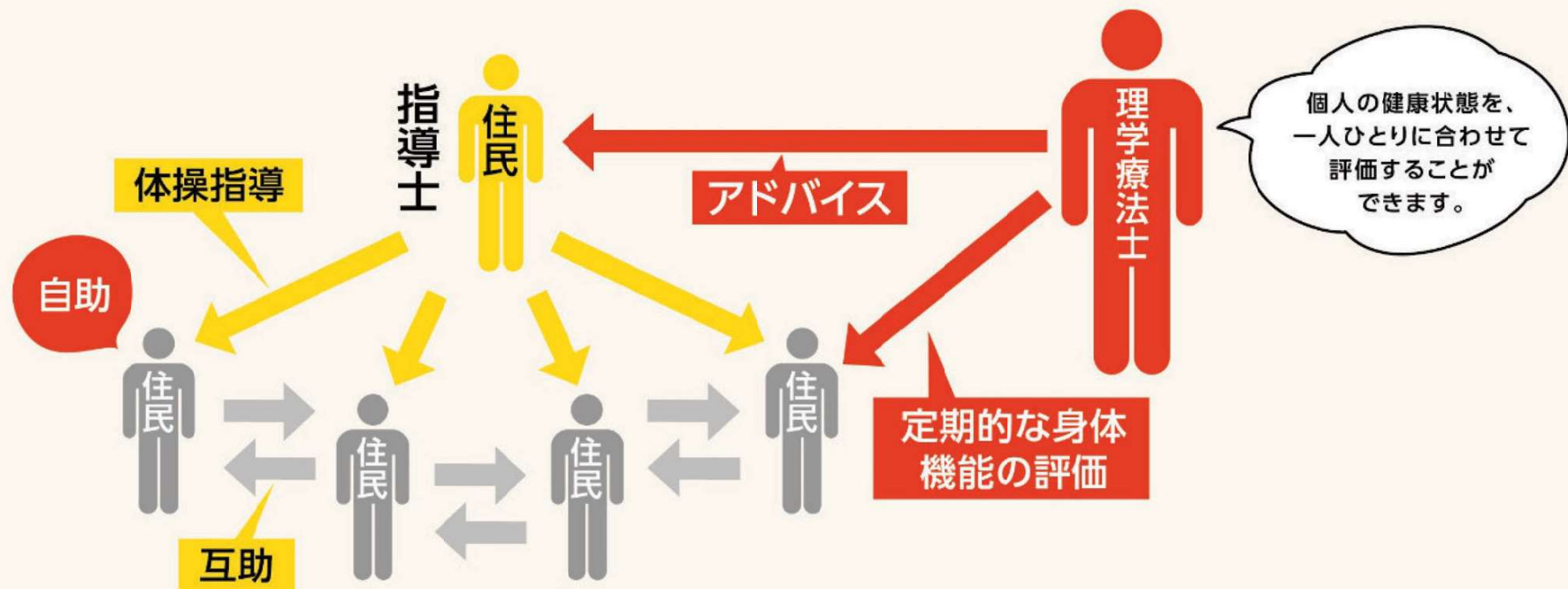


広報

理学療法の日取り組み

7月17日を理学療法の日と制定した本会は、その前の週の日曜日（2023年度は7月16日）を中心に、全国一斉キャンペーンを開催しています。2023年度は全国の都道府県理学療法士会から22件のイベント案内を提供いただきました。例年実施している写真コンテストの結果は裏表紙のHOT TOPICSをご覧ください！

『自助・互助』の仕組みが活かした体操のイメージ



【概要】

体操指導士として養成された住民が主体となり、住民同士の『自助・互助』による介護予防活動を促進。理学療法士は助言などを通して引き続きサポートをしていきます。

全世代に関わる予防理学療法の範囲（一部抜粋）



学童期

- ✓ 子供の肥満
- ✓ 体力・運動能力低下
- ✓ 脊椎の変形
- ✓ 障がい児

スクールトレーナー
運動器検診
肥満対策
身体の動かし方・使い方
(発達促進)

- ✓ 脳卒中
- ✓ 心疾患
- ✓ 呼吸器疾患

ポストリハビリテーション
(公的保険外リハビリテーション)
障害者スポーツ



再発予防（3次予防）



スポーツ

- ✓ 怪我防止
- ✓ 再発
- ✓ 成長期障害

トレーナー・コンディショニング
テーピング・インソール
ストレッチ指導・怪我防止

- ✓ ロコモティブシンドローム
- ✓ 認知症
- ✓ 転倒予防・骨粗しょう症
- ✓ サルコペニア・フレイル・閉じこもり

介護予防事業
総合事業・地域支援事業
高齢者就労支援



高齢者



ウィメンズ・メンズ

- ✓ 産前・産後
- ✓ 尿漏れ防止
- ✓ 骨粗しょう症
- ✓ 無月経

骨盤底筋群強化

- ✓ 腰痛
- ✓ 生活習慣病
- ✓ メタボリックシンドローム
- ✓ メンタルヘルス
- ✓ 糖尿病等重症化予防



産業分野（働く人）

腰痛予防指導
作業管理
労災防止（転倒・腰痛）
特定健診・保健指導
レクリエーション・リラックス
フィットネス・健康増進施設

まとめ

- 日本の理学療法は健康増進、予防、ハビリテーション、リハビリテーション、の領域において、生活（人生）の質や動きのポテンシャルを見極め、また最大化することに関わっている。
- 機能と構造、機能的制限、活動、参加、をバランスよく対応でき、他(多)職種との協働・連携スキルを求められることが日本の理学療法の特徴である。
- 日本流理学療法がベトナムの理学療法、リハビリテーションの発展の一助になれば幸いです。

